

緑風だより

第86号 令和3年10月

発行 障害者支援施設 神奈川県立さがみ緑風園

〒 252-0328 相模原市南区麻溝台2-4-18

TEL 042-766-2255 URL www.pref.kanagawa.jp/cnt/f488/



～日中活動支援改革プロジェクトの取り組み～ 地域支援課 課長補佐 西川聡

これまで当園では、利用者への日中活動をレクグループ、手工芸グループ、憩いグループの3つのグループで提供してきました。

令和2年度末より「日中活動支援改革プロジェクト」を立ち上げ、これまでの日中活動の提供方法について、利用者の希望に沿ったものであるか、活動の選択肢の提供方法は適切か、個別支援計画に基づく活動であるかといった視点で見直しを進めています。

今後の日中活動では、いろいろな選択肢を利用者に分かり易い形で提供し、選んでもらうことが出来るようにしていきます。それにより利用者一人ひとりの「意思決定支援」に基づいた活動が行えるものと考えています。

新しいスタイルを構築していくことは容易ではないですが、地域支援課・ホーム職員・医療スタッフ含め当園職員一丸となって本プロジェクトを進めていきます。



活動の様子♪



ノーリフトケア推進プロジェクト

生活第1課緑2ホーム 岩澤裕文

今日、身体の不自由な方に対する支援方法において、支援する側・される側の双方にとって負担のない快適な介助方法が模索されています。当園でも平成27年「神奈川らくらく介護宣言」に則り、ノーリフトケア推進プロジェクトを発足しこれまで活動してきました。

今年度の取り組みを1つご紹介させていただくと、利用者さん1人1人に対し、ご意向や身体機能を踏まえて定期的に移行方法を見直すための「移行方法チェックシート」を個別支援計画に導入し活用することを目指しています。現在、年内を目標に導入できるよう調整しており、より安全で快適な移行ができるように職員一同取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

紙面紹介

- 1面 ・日中活動支援改革プロジェクトの取り組み
・ノーリフトケア推進プロジェクト
- 2面 ・利用者から ・家族から
・診療所より ・編集後記

利用者から

8ホーム 遠藤朋美さん

入所して18年が経過しました。今は、新型コロナウイルスの影響で面会や外出ができずに寂しい思いをしていますが、コミュニケーションツールとして「ペチャラ」を使用し、職員との会話を楽しんでいます。

新型コロナウイルスが落ち着いたら、夫とデートに行きたいです。夫は仕事が忙しく、なかなか会えていなかったので、2人でゆっくりした時間を過ごしたいな~と思っています。高校時代、修学旅行で行った沖縄にマンゴーを食べに行ったり、横浜の観覧車に乗って夜景を見たり、ディズニーランド・サンリオピューロランドに行ったり...と夫とやりたいことはたくさんあります。また、園にミッキーとミニーが来てくれないかな~と思っています！早く新型コロナウイルスが収束しますように...



ご家族から

8ホーム 遠藤朋美さん夫より

緑風園の皆様には、妻がいつもお世話になっています。何と云って感謝の気持ちを伝えて良いかわかりませんが、本当にありがとうございます。

妻はくも膜下出血の後遺症で下半身及び左半身の麻痺があり、入所する前は病院を転々と周り続ける転院生活で大変困っていましたが、緑風園に入所できて大変感謝しています。又、緊急な病院への送迎や対応等で、職員の皆様には付き添いも行って頂き、お忙しい中でも妻や家族に親切に声をかけていただいたりして、気遣い感謝しています。職員の皆様は現在、大変な状況の中でお仕事をなさっていて、忙しい中でも前向きに一生懸命に対応して頂いています。心から御礼申し上げます。くれぐれもお気をつけてお仕事なされますように心からお祈り申し上げます。



診察所より

~マスクを着けたままのコミュニケーション~ 看護師長 佐藤克美

新型コロナ感染症が猛威を振るい、2021年夏には、第5波を受けマスクをつけた日常生活が続いています。

このマスクは、新型コロナウイルス感染防御策として、重要なアイテムの一つですが、コミュニケーションの基礎的技術である「スマイル」の効果がマスクにより消えてしまいます。それは、口元の表情がマスクで覆われ完全に見えないために笑顔を伝えることが非常に困難な状況となる訳です。

そこで、次の対策として声を好ましい状態にし、少し高めのを意識して、「抑揚のある声」にすること、次にマスクを付けていても目元だけは、皆さん感じ取ることができます。故事ことわざで「目は口ほどに物を言う」人間が喜怒哀楽の感情を最も表すのが目であり、何もしゃべらなくても目から相手の感情がわかる。そして言葉で偽り、ごまかしても目を見れば真偽がわかると言われています。

これからもマスクを付けた日常は続くと思われませんが、少しでも明るく元気に仕事ができる方法になればと思います。

編集後記

暑さが落ち着き、秋らしくなってきましたね。引き続き感染対策を徹底して、冬を乗り越えましょう！ 8ホーム 相沢